



「思いやり」の始良小 あいらっ子だより



始良市立始良小学校
令和2年度2月号

師と呼ばれて ～ 一生担任のつもりで ～

学校長 池邊 貴康



校長室へ来られた地域の皆さんや本校出身の保護者の皆さんは、必ずと言ってよいほど、まず、天井近くの歴代校長の写真に目をやられます。そして、「自分は、この校長先生の時代だ」に始まり、中には「校長室の前の廊下に正座させられた」という方もいらっしゃいます。

少し視線を下ろすと、本校では歴代の教職員の集合写真も飾られています。「この〇〇先生からは、よく怒られた。」「宿題をしてくないと、放課後も残された。」と、皆さん口々にその徹底した厳しさを語られます。しかし、その一方で、「人知れず優しい心を注いでくださった。」とか、「個々に接する

ときには、生きる道を親身に語ってくださった。」「休みの日も、先生と一緒に重富海岸で遊んで楽しかった。」とか……、師として本当に愛情豊かであったことをしみじみと語られる方もいらっしゃいます。本校卒の教育実習生が言いました。「私は、6年生の時の担任だった〇〇先生にあこがれて、教師になりたいと思いました。」と……。正に教師冥利につきる言葉ですよね。。

ところで私は、数年前、小学校2年生～4年生までの3年間だけを過ごした甑島の里小学校の同窓会に呼ばれました。「40年以上もの年月を埋められるのだろうか、果たして覚えていてくれるのだろうか」という不安や心配も杞憂に過ぎず、当時の担任・同級生と会って間もなく、小学生にタイムスリップしました。

休みの日も先生と一緒に、おにぎりをもって、山へ出かけたり、川を上流へと上ったり、海へみなとりに出かけたこと……。夜に先生の家へ勉強をしに行き、終わったらもらえる旗印とハッカ飴一個が子供心に何ともうれしかったこと……。「帰り道、つないだ先生の手が温かった。安心感でいっぱいだったよなあ。」など共有する何気ない思い出が、あふれ出て止まりませんでした。

私自身、教師になりたいと思った原点が、この島での思い出と当時新任だった担任の女性教師像にあります。(その担任とは約20年後、同じ学校に勤務することになるのですから……びっくりです。)

昔の教師像として厳毅(自分を律し)・寛仁(心が広く)・達識(物事を深く見通す)・清高(清らかで優れている)でなければならないという完全徳育主義があったと言われます。この考え方は時代と共に変遷し、評価も様々です。

ともあれ、先生への思い出は、いやなことよりも懐かしい思い出が圧倒的に多いものです。我々の世代が良い先生に恵まれていたというわけではなく、今の子どもたちも多くは将来、きっとそうだと思っています。いやそう思いたいです。

私が初任の時代に、4年生で担任した子供たちが、45歳になり、今でも時折尋ねてきます。私も勝手に一生担任だと思っているのですが……。

(この学級、とにかく担任・子供・親の三角形の絆が深く、強烈な印象が残っています。懇親会はもちろん、親子キャンプに、親子隠し芸大会、鮎取り、学級対抗バレー大会の練習……。そこには、お互いが近づき、「好きになる努力と機会」がありました。) きっと、そういう担任との関係を大事に保っている保護者の皆さんもいらっしゃるのではないのでしょうか。

本校教師の平均年齢は、約46歳、どの教師も子ども愛と意欲に満ちています。教師は皆、一生担任・恩師と呼ばれる存在でありたいと願っているはずです。

今年度も残り少なくなりました。すっかり春めいてポカポカと暖かいお昼休み、校庭に出て、子供たちと楽しそうに遊んでいる本校の先生たちの微笑ましい光景を眺めながら……。縁あって出逢った子供たち……。子供たちの心に、忘れ得ぬ素晴らしい思い出を、たくさんたくさん刻み込んで欲しいと思うことしきりでした。



モラリティ・インブループメント推進事業実践発表会

2月10日（水）に始良市モラリティ・インブループメント推進事業の実践発表会を開催いたしました。学校・家庭・地域が連携した道徳性向上についての発表でしたが、道徳科公開授業、全体会・分科会に地域、保護者、各校等から約80名の方が参加されました。

公開授業では、学習のテーマに応じて2人ずつ地域の人材を活用し、熱い思いを語っていただくことで、思考を深める学習になりました。

全体会・分科会では、本校、市内小中学校、地域、保護者、教育委員等の方々に参加し、「三者が連携して取り組む道徳性」について協議しました。

このような取組をこれからも継続・発展していきたいと思っております。今後とも保護者・地域の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

～参加した方々の感想から～

【道徳科授業を参観して】

地域の方との関わりについて深く考える授業でした。子どもたちが感謝の気持ちをたくさん発表していて、我が子にもそのような気持ちを持ってほしいと思いました。親子で、家庭のこと・地域のことを話すよい機会になりそうです。

【分科会に参加して】

「あいさつ」の大切さを改めて感じました。学校・家庭・地域というそれぞれの視点から意見が出ていたので、とても参考になりました。



3年生「つたえたい言葉は」



6年生「受けついでいこう！地域の伝統」



10会場に分かれて開催した全体会・分科会

「モラリティ・インブループメント」は身近なところに



モラリティ・インブループメントは、身近で普遍のものです。学校・家庭・地域の様々な取組や相互の協力、ボランティア等が、子どもたち、そして大人も含めた社会全体の道徳性の向上に広がっていくことでしょ。

ゲームやSNSと上手に付き合うには

近年、全国的に小・中学生がゲームやSNSがきっかけとなってトラブルに巻き込まれたり、被害者や加害者となる大きな事件に発展するケースが増えています。

本校でも、ゲームやSNS、ネット利用をする時間が非常に長くなっている傾向が見られます。そして、そのことが家庭での規則正しい生活を妨げたり、学校生活や学習の意欲低下にも影響を与えているのでは、と考えています。

これまでも市PTA連絡協議会・市校外生活指導連絡会からリーフレット等で呼びかけていますが、お子さんがこのような機器を利用する際、機器を買い与えた保護者の方には、ネット上で被害者や加害者になることを防いだり、危険性について教えたりする責任があります。また、公開したデータによって訴訟が発生したりしたときに責任をとるのは保護者の方です。

ゲームやSNS、ネット利用の危険性・依存性に十分注意しつつ、「便利で楽しい道具」

「コミュニケーションツール」として上手に付き合っていけるよう、家族で利用方法について話題にし、「**フィルタリング設定**」を必ず行い、「午後9時OFF」「食事のときは使用しない」「相手が傷つくことを書かない・言わない」等、家庭内でルールを決めて実行できるようにしましょう。



2月～3月の主な行事予定

★ 現時点の予定であり、変更になる場合もあります。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、諸行事の日程や内容が変更になる場合があります。

2月13日（土）土曜授業日、3年生ふれあい教室

2月17日（水）学校評議員会、民生委員会

2月19日（金）5年校外学習（鹿児島市内）

6年バイキング給食

家庭教育学級閉鎖式

3月2日（火）授業参観・学級PTA（1, 2年）

3月3日（水）授業参観・学級PTA（3, 4年）

3月4日（木）授業参観・学級PTA（5, 6年）

3月5日（金）お別れ遠足

3月13日（土）金管バンド定期演奏会

3月24日（水）卒業式

3月25日（木）修了式・辞任式



※ 3月は、土曜授業日はありません。

※ 3月2日～4日は、学級PTAに加えて1月にできなかった授業参観を実施します。卒業式及び入学式については、感染予防策を行い、時間を短縮し、参加者を制限して実施する予定です。詳細は、後日お知らせをいたします。